

公益財団法人石川県学校給食会

令和4年度第3回臨時評議員会議事録

- 1 日時 令和5年3月23日(木) 13:25~14:20
2 場所 石川県庁 1103会議室
3 評議員現在数 6名
4 出席者
評議員 高松 誠、長丸 茂人、畑山 千春、林 政憲
以上 4名
監事 北村 友紀、紅谷 実
以上 2名
事務局 松本 浩和、高井 聡子、佐々木清嗣、綿井 美子、森永 亜矢
以上 5名

5 議事

- 議案第1号 令和5年度事業計画(案)について
議案第2号 令和5年度収支予算(案)について

6 議事の審議状況及びその結果

(1) 定足数の確認等

評議員現在数6名、本日出席評議員4名
本会定款第19条の規定により、評議員会の定足数を満たしていることを報告。

(2) 議長選出

中山評議員会会長が欠席のため、定款第19条により、評議員会出席の評議員の中から議長の選出を行った。長丸評議員が議長に選出される。

(3) 議事録署名人の委嘱について

本会定款第23条第2項により、下記3名を確認。

議長 長丸 茂人

評議員 高松 誠、畑山 千春

(4) 議案第1号「令和5年度事業計画(案)」及び議案第2号「令和5年度収支予算(案)」について、佐々木事務長より当議案について説明。

二つの議案について一括して諮った結果、出席者全員一致で可決された。

(5) 議案終了後の意見・質問について

長丸評議員

・私は学校現場にいて給食を毎日食べています。評議員となり、県学校給食会が苦勞していることが分かりました。私の学校の子どもたちは、給食を大変楽しみにして

います。不登校傾向の子も給食時には登校してくれて給食を食べています。県給食会には予算が苦しい中でも、できるだけ充実した活動をお願いしたい。一方、アレルギー対応が年々難しくなっており、今後県との連携も大事になってくると思います。意見です。

畑山評議員

- ・今、いろいろな食材が値上がりしていて、給食会の取扱食材は安心安全で良い品物がたくさんあるのですが、一般業者取り扱うものより高いというイメージが栄養士の中であるので、給食会の物資離れが懸念されます。
- ・給食会が取り使う物資は、栄養研究委員会で地場産物を活用しながら開発・承認された素晴らしい食品ばかりです。ぜひ、機会を捉えて栄養教諭や栄養士の方々に広報していただきたい。また、その利用によって、皆の資質向上のための研修や、食育教材の作成につながっているということも伝えていただきたい。私も栄養教諭・学校栄養職員の研究会の顧問を務めておりますので、私の方からも伝えていきたいと考えております。感想です。

(6) 議長退任

議長は、以上をもって審議を終了し、閉会する旨を宣言した。

(7) 事務局から

森永主事、綿井主査より、県学校給食会が地場産物活用商品として力を入れている「加賀しずく入りゼリー」と、防災教育の観点からの救給シリーズ、「救給カレー」「救給根菜汁」「救給コーンポタージュ」「救給五目ごはん」の説明を行った。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び評議員2名が議事録署名人として署名押印する。

令和5年3月23日

評議員(議長) 長丸 茂人 

評議員 高松 誠 

評議員 畑山 千春 